



2026年7月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年3月13日

上場会社名 株式会社アースインフィニティ 上場取引所 東
 コード番号 7692 URL <https://www.earth-infinity.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 濱田 幸一
 問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 松田 ありさ（TEL）06-4967-2222
 半期報告書提出予定日 2026年3月13日 配当支払開始予定日 2026年4月1日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年7月期第2四半期（中間期）の業績（2025年8月1日～2026年1月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年7月期中間期	3,778	10.7	669	141.0	670	146.4	474	175.7
2025年7月期中間期	3,412	42.9	277	—	272	—	172	—
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年7月期中間期	4.31		—					
2025年7月期中間期	1.56		—					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年7月期中間期	3,578	1,449	40.5
2025年7月期	3,061	1,205	39.4

（参考）自己資本 2026年7月期中間期 1,449百万円 2025年7月期 1,205百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年7月期	—	0.00	—	2.10	2.10
2026年7月期	—	1.30	—	—	—
2026年7月期（予想）	—	—	—	1.30	2.60

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年7月期の業績予想（2025年8月1日～2026年7月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,002	19.0	819	17.6	800	18.6	549	19.2	4.99

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年7月期中間期	110,131,200株	2025年7月期	110,131,200株
2026年7月期中間期	1,008株	2025年7月期	1,008株
2026年7月期中間期	110,130,192株	2025年7月期中間期	110,130,192株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当中間期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	4
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しを背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価上昇の継続、為替相場の変動、海外経済の動向等により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

電力業界におきましては、卸電力市場価格の動向や競争環境の変化が継続しております。

このような環境のもと、当社は、『人や仲間が集まり続け 求められ続ける会社』という理念のもと、持続可能な社会の実現に貢献する企業として事業活動を推進してまいりました。また、代理店戦略の強化により、柔軟な事業運営体制を構築し、効率的な事業運営を行っております。

その結果、当中間会計期間の売上高は3,778百万円(前年同期比10.7%増)、営業利益は669百万円(前年同期比141.0%増)、経常利益は670百万円(前年同期比146.4%増)、中間純利益は474百万円(前年同期比175.7%増)となり、各段階利益において過去最高を更新いたしました。

また、利益の積み上げにより自己資本比率は40.5%へ向上し、財務基盤の強化が進展いたしました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(エネルギー事業)

エネルギー事業におきましては、売上を継続的に獲得できる事業基盤の構築を目的として、代理店を活用した販売体制の強化に取り組んでおります。その結果、顧客基盤の拡大が進み、継続的に収益を確保できる体制が着実に整ってまいりました。

また、電源調達には日本卸電力取引所を通じた市場調達としておりますが、当社独自の燃料費等調整額(電力市場調達コストを電気料金に反映する仕組み)を導入することにより、市場価格変動リスクへの対応を図っております。これにより、価格高騰局面においても収益への影響を軽減し、安定的な事業運営に努めております。

なお、容量市場制度に係る容量拠出金につきましては、業界全体で影響が見られる中、当社においては当中間会計期間の業績に与える重要な影響はありませんでした。

これらの結果、売上高は3,734百万円(前年同期比10.9%増)、セグメント利益は891百万円(前年同期比89.2%増)となりました。

(電子機器事業)

電子機器事業におきましては、既存顧客のリースアップに伴うリプレイス販売を中心とした営業活動の結果、売上高は43百万円(前年同期比1.9%減)、セグメント利益は14百万円(前年同期比1.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当中間会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ517百万円増加し、3,578百万円となりました。主な要因は、売掛金が359百万円、現金及び預金が148百万円増加したこと等によるものです。

②負債

当中間会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ274百万円増加し、2,129百万円となりました。主な要因は、短期借入金が200百万円、買掛金が111百万円増加した一方で、長期借入金が27百万円減少したこと等によるものです。

③純資産

当中間会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ243百万円増加し、1,449百万円となりました。主な要因は、中間純利益を474百万円、利益剰余金の配当を231百万円計上したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

公表しております業績予想から変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年7月31日)	当中間会計期間 (2026年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	880,454	1,028,518
売掛金	1,487,880	1,847,648
棚卸資産	2,131	1,820
その他	15,587	16,450
貸倒引当金	△74,542	△92,567
流動資産合計	2,311,511	2,801,871
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置(純額)	371,848	358,121
その他	104,869	101,414
有形固定資産合計	476,717	459,536
無形固定資産		
投資その他の資産	6,064	6,861
投資有価証券		
投資有価証券	57,953	57,953
差入保証金	173,539	172,826
その他	52,106	125,603
貸倒引当金	△16,783	△45,910
投資その他の資産合計	266,816	310,473
固定資産合計	749,598	776,871
資産合計	3,061,110	3,578,742
負債の部		
流動負債		
買掛金	339,959	451,175
短期借入金	400,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	80,861	64,010
未払法人税等	212,262	215,301
賞与引当金	4,319	3,983
その他	338,949	344,124
流動負債合計	1,376,352	1,678,594
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	379,050	351,108
固定負債合計	479,050	451,108
負債合計	1,855,403	2,129,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	144,974	144,974
資本剰余金	135,818	135,818
利益剰余金	925,027	1,168,361
自己株式	△114	△114
株主資本合計	1,205,706	1,449,040
純資産合計	1,205,706	1,449,040
負債純資産合計	3,061,110	3,578,742

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)	当中間会計期間 (自 2025年8月1日 至 2026年1月31日)
売上高	3,412,495	3,778,008
売上原価	2,392,599	2,330,213
売上総利益	1,019,895	1,447,795
販売費及び一般管理費	742,087	778,352
営業利益	277,807	669,442
営業外収益		
受取利息及び配当金	70	1,367
受取保険金	-	6,046
その他	158	509
営業外収益合計	228	7,924
営業外費用		
支払利息	5,161	6,580
その他	709	299
営業外費用合計	5,871	6,879
経常利益	272,165	670,487
税引前中間純利益	272,165	670,487
法人税、住民税及び事業税	101,135	211,285
法人税等調整額	△1,129	△15,406
法人税等合計	100,005	195,879
中間純利益	172,160	474,608

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)	当中間会計期間 (自 2025年8月1日 至 2026年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	272,165	670,487
減価償却費	18,786	18,580
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,241	47,151
賞与引当金の増減額(△は減少)	305	△336
受取利息及び受取配当金	△70	△1,367
支払利息	5,161	6,580
売上債権の増減額(△は増加)	△240,576	△359,767
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,732	310
仕入債務の増減額(△は減少)	96,035	111,215
未収入金の増減額(△は増加)	△250,375	△4,077
差入保証金の増減額(△は増加)	713	713
未払消費税等の増減額(△は減少)	40,699	24,250
その他	46,423	△73,378
小計	△6,757	440,363
利息及び配当金の受取額	70	808
利息の支払額	△4,659	△6,235
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△54,141	△208,682
営業活動によるキャッシュ・フロー	△65,488	226,252
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,548	△306
無形固定資産の取得による支出	△705	△1,882
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,253	△2,188
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	350,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△68,544	△44,793
配当金の支払額	△143,436	△231,206
財務活動によるキャッシュ・フロー	138,018	△76,000
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	67,275	148,064
現金及び現金同等物の期首残高	566,127	880,454
現金及び現金同等物の中間期末残高	633,403	1,028,518

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間会計期間(自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	中間損益計算書 計上額 (注)2
	エネルギー事業	電子機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,368,618	43,876	3,412,495	—	3,412,495
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,368,618	43,876	3,412,495	—	3,412,495
セグメント利益	470,920	14,264	485,185	△207,377	277,807

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に本社の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当中間会計期間(自 2025年8月1日 至 2026年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	中間損益計算書 計上額 (注)2
	エネルギー事業	電子機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,734,943	43,064	3,778,008	—	3,778,008
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,734,943	43,064	3,778,008	—	3,778,008
セグメント利益	891,128	14,094	905,223	△235,780	669,442

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に本社の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間財務諸表の営業利益と調整を行っております。